

諮問事項(2)



第2期高松市国民健康保険及び介護保険の保険 給付費適正化計画(データヘルス計画)案について



平成28年2月25日

1 第1期計画(平成25年度～27年度)の実績と評価

●糖尿病予防事業

(単位: %)

No.	項 目	H27年度 目標値	実績	評 価
1	特定健康診査の実施率	60.0	42.6 (H26年度実績)	3
2	特定保健指導の実施率	50.0	26.2 (H26年度実績)	1
3	内臓脂肪症候群該当者・予備群の出現率	25.0	29.8 (H26年度実績)	3
4	糖尿病重症化予防事業の要医療受診状況把握率	100.0	92.9 (H26年度実績)	4
5	糖尿病治療中断者の再医療受診状況把握率	100.0	90.3 (H26年度実績)	4

●介護予防事業

6	要支援・要介護認定率の維持	20.9	21.0 (H27.12月末時点)	4
7	基本チェックリスト回収率(70～79歳)	100.0	74.4 (H26年度実績)	3
8	はつらつ介護予防教室の参加率	5.0	2.0 (H27.9月末時点)	1
9	はつらつ介護予防教室(継続教室)の参加率	70.0	72.2 (H27.12月末時点)	5
10	要支援認定者(サービス利用者)の悪化率	10.0	15.5 (H27.11月末時点)	2

●地域への健康づくり

11	健康チャレンジ事業の参加者数	10,000人	6,691人 (H27年度実績)	2
12	高齢者の居場所数	約200箇所	188箇所 (H27年度実績)	4
13	保険給付費適正化の周知啓発活動	90箇所	112箇所 (H27.12月末時点)	5

●医療資源の有効活用に向けた推進

14	後発医薬品使用普及率	52.5	54.1 (H27.12月末時点)	5
----	------------	------	-------------------	---

【目標達成度の評価】

評 価	評価基準	該当項目数
5	達成率100%以上(目標を達成している)	3 項目
4	達成率85%以上100%未満(目標をおおむね達成している)	4 項目
3	達成率70%以上85%未満(目標をある程度達成している)	3 項目
2	達成率60%以上70%未満(目標をやや下回っている)	2 項目
1	達成率60%未満(目標をかなり下回っている)	2 項目
合 計		14 項目

2 第2期計画 策定スケジュール

H27年 6月	7月	8月	9月	10月
	保健事業支援・評価委員会の助言①			
11月	12月	H28年 1月	2月	3月
保健事業支援・評価委員会の助言②		保健事業支援・評価委員会の助言③	市議会調査会 国保運営協議会	ホームページ等公表

3 第2期計画策定におけるポイント(変更点)

①目的・目標・評価指標・目標値の明確化

- ・計画の目標については、29年度までの2年間の「**短期目標**」に加え、35年度までの8年間の「**中長期目標**」を設定した。
- ・**成果目標(目標1～11)**と**事業目標を整理**し、それぞれに評価指標と目標値を設定した。

②データヘルス計画を包含する計画としての位置づけ

国が推進する**データヘルス計画を包含**して策定した。

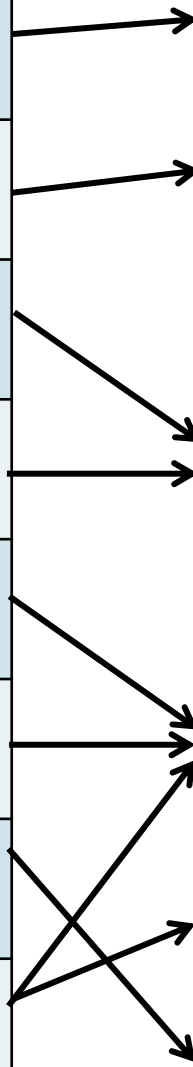
4 第2期計画の構成(第1期計画との比較)

【現行】 第1期計画

項 目
1 計画の基本的な事項
2 保険給付費等の実績と推計
3 保険給付費等の分析
4 保険給付費適正化の分析結果
5 保険給付費適正化に向けた事業
6 その他の保険給付費適正化の事業
7 関係機関との連携
8 保険給付費適正化計画の数値目標および目標額

【次期】 第2期計画

項 目	データヘルス計画策定の手引き等に沿って追加した内容
I 計画策定にあたって	内容の見直し、修正
II 高松市の特性	<u>主な追加内容</u> ・人口推移、人口構成 ・平均寿命と健康寿命 ・死因の状況
III 第1期適正化計画の取組状況	新規掲載
IV 医療・介護データ等の分析と課題	<u>主な追加内容</u> ・基礎統計 ・疾病別医療費 ・重複・頻回受診 ・調剤医療費の状況 ・特定健診・保健指導に関するレセプト分析
V 目的、目標等の設定及び実施事業	<u>主な追加内容</u> ・目的、目標の明記 ・目標及び各事業ごとに評価指標と目標値を設定 ・4事業を新たに登載
VI 計画の進行管理と目標達成の評価	<u>主な追加内容</u> ・計画の評価方法
VII その他	<u>主な追加内容</u> ・計画の公表、周知 ・個人情報の保護



5 第2期計画の概要

(1) 計画の基本的な事項

① 計画の目的

健康寿命の延伸と生活の質（QOL）の向上、及び保険給付費の適正化を図ることを目的とする。

② 取組の方向性

第1期適正化計画の方向性を承継し、ハイリスクアプローチに着目して取り組む。特に、第1期適正化計画で中心的に取り組んだ糖尿病予防と介護予防に加え、新たに慢性腎臓病（CKD）予防対策にも重点をおき取組を推進する。

なお、市民全体に対して行動変容を働きかけるポピュレーションアプローチについては、「高松市健康都市推進ビジョン」等において主に取り組むこととする。

③ 計画の期間

平成28年度から29年度までの2年間とする。

④ 計画の位置づけ

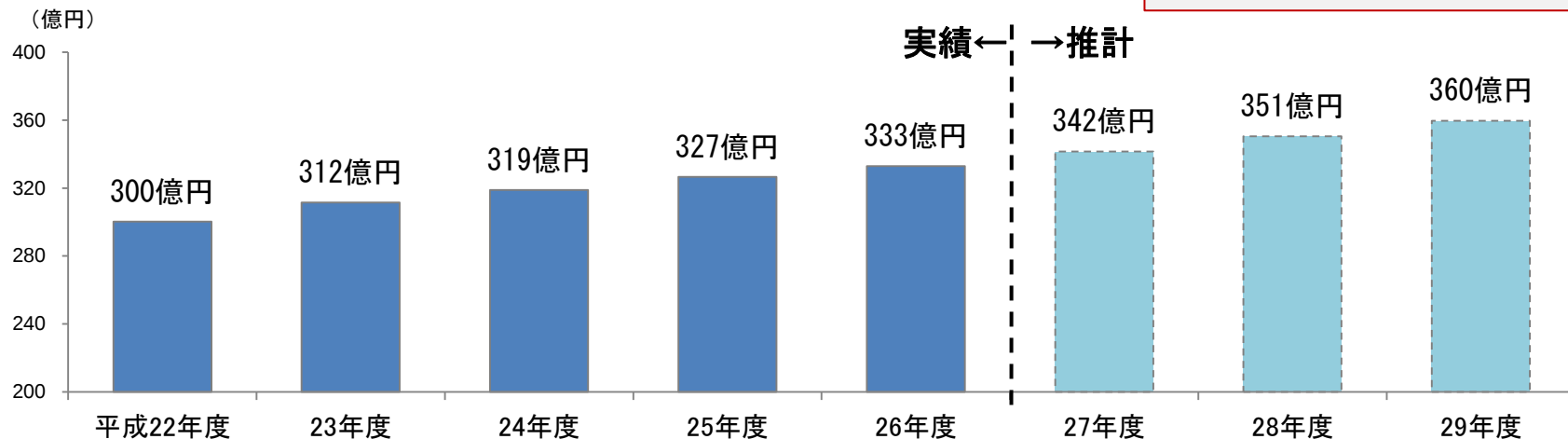
「高松市総合計画」を上位計画として、「高松市健康都市推進ビジョン」「高松市高齢者保健福祉計画」等、関連する計画との調和・整合性を図るとともに、国及び県の関連計画等とも調和・整合性を図る。また、データヘルス計画を包含し、効果的・効率的な保健事業の推進を図る。

(2) 保険給付費の実績と推計

①国民健康保険給付費

平成26年度:333億円 ⇒ 29年度(推計):360億円

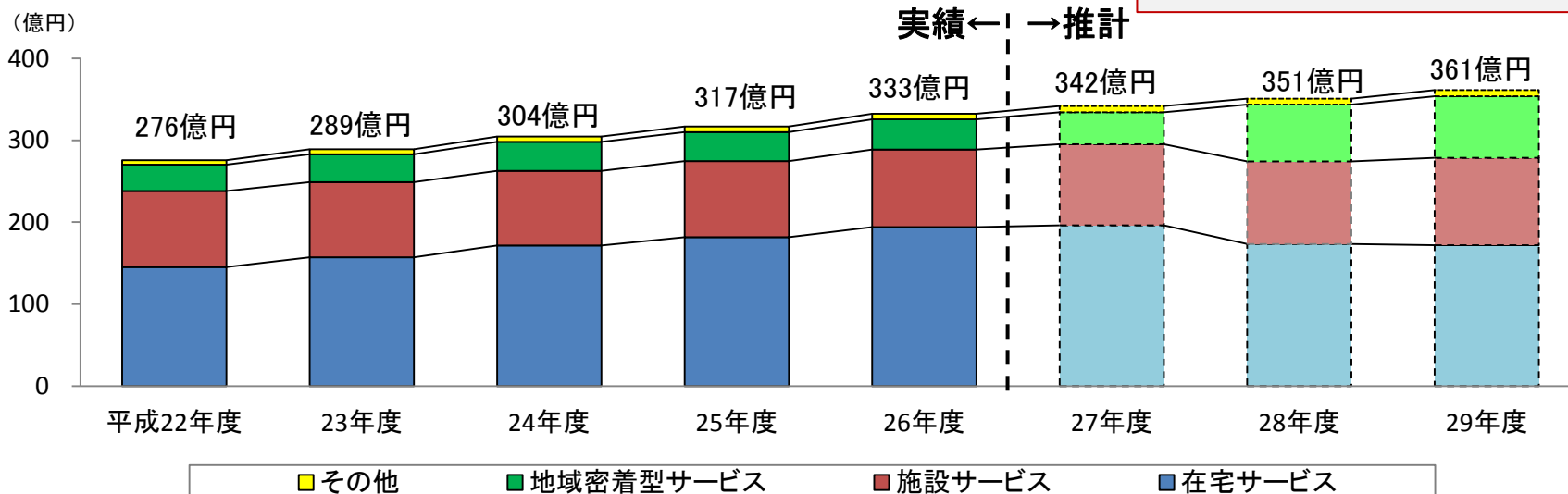
約27億円の増加予測



②介護保険給付費

平成26年度:333億円 ⇒ 29年度(推計):361億円

約28億円の増加予測



(3) データ分析結果と課題

項 目	結 果
総医療費に占める生活習慣病の割合	【高松市】54.3%－【香川県】52.4% ⇒ 高松市が、1.9ポイント高い
生活習慣病にかかる1人当たりの医療費	【特定健診未受診者】13,680円－【受診者】3,580円 ⇒ 未受診者が、約1万円高い
特定健診受診者のメタボ該当者の割合	【高松市】20.0%－【香川県】19.2% ⇒ 高松市が、0.8ポイント高い

特定健診の受診率や特定保健指導の終了率を高め、生活習慣病の予防につなげる必要がある

項 目	結 果
医療費の割合（細小分類）	1位：慢性腎不全（透析あり） 2位：統合失調症 3位：糖尿病
50万円以上の高額レセプトで、主病名の外来医療費と人数	医療費、人数ともに『 腎不全 』が1位

糖尿病や慢性腎臓病（CKD）の重症化を予防する必要がある

項 目	結 果
死因	1位:悪性新生物（がん） 2位:心疾患 3位:脳血管疾患
患者千人当たりの生活習慣病新規患者	1位:筋・骨格系の疾患 2位:悪性新生物（がん） 3位:糖尿病



悪性新生物（がん）の早期発見・早期治療につなげる必要がある

項 目	結 果
ジェネリック医薬品使用率	【高松市】50.7%－【県平均】50.9% ⇒ 高松市が、0.2ポイント低い
1人当たり調剤医療費	【高松市】約5万8千円－【中核市平均】約5万5千円 ⇒ 高松市が、約3千円高い



医療資源の適正な利用を推進する必要がある

項 目	結 果
第1号被保険者の要介護（要支援）認定者のうち後期高齢者の割合	【平成26年度】87.6%－【29年度】89.5% ⇒ 26年度より、1.9ポイント上昇
要支援認定者（サービス利用者）の悪化率	【平成26年度新規認定者】19.1%－【26年度全体】15.3% ⇒ 新規認定者が、3.8ポイント高い



第1号被保険者（特に、後期高齢者）と、要支援認定者（サービス利用者）のうち、新規認定者の介護予防に取り組む必要がある。

(4) 成果目標

① 国民健康保険に関する目標

No.	目 標	
1	特定健診受診者のうち、メタリックシンドローム該当者の割合の減少	短期
2	特定健診受診者のうち、血糖コントロール不良者の割合の減少	短期
3	特定健診受診者のうち、腎機能が低下している人の割合の上昇抑制	短期
4	悪性新生物(がん)による死亡者に占める、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんの死亡者の割合の減少	短期
5	被保険者1人当たりの保険給付費の上昇の抑制	中長期

② 介護保険に関する目標

No.	目 標	
6	介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合の維持	短期
7	介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合の維持	短期
8	要支援認定者のうち、新規認定者(サービス利用者)の悪化率の抑制	短期
9	1人当たりの介護サービス費用の上昇の抑制	中長期

③ 共通の目標

No.	目 標	
10	健康づくりや介護予防に対する市民の意識の向上	短期
11	健康寿命と平均寿命の差の縮小	中長期

(5)成果目標の評価指標、目標値

①国民健康保険に関する評価指標等

【短期目標】

【評価指標の他計画掲載状況】

●:健康日本21(第2次) ★:第6次高松市総合計画

▲:高松市健康都市推進ビジョン

目標 No.	評価指標		目標値		
			現状	28年度	29年度
●★ ▲	1	特定健診受診者のメタボリックシンドローム該当者の割合	男性	33.3%	27.1%
			女性	11.5%	24.0%
●▲	2	特定健診受診者のうち、HbA1c8.4%以上(血糖コントロール指標におけるコントロール不良の値)の人の割合		10.2%	9.5%
	3	特定健診受診者のうち、eGFR値が、60ml/min/1.73m ² 未満(腎臓の排泄機能が低下している状態を示す値)、又は尿蛋白(+)以上の人の割合	0.7%	0.6%	0.5%
	4	悪性新生物による死亡者に占める、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんの死亡者の割合	17.8%	17.8%	17.8%
			50.5%	50.2%	50.0%

【中長期目標】

目標 No.	評価指標	目標値		
		現状	31年度	35年度
★	5 国保被保険者1人当たりの保険給付費	335,817円	384,000円	427,000円

②介護保険に関する評価指標等

【評価指標の他計画掲載状況】

●:健康日本21(第2次) ★:第6次高松市総合計画

■:第6期高松市高齢者保健福祉計画

【短期目標】

	目標 No.	評価指標	目標値		
			現状	28年度	29年度
★ ■	6	自立高齢者率(介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合)	78.9%	78.5%	78.0%
★ ■	7	自立後期高齢者率(介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合)	61.6%	60.3%	59.0%
	8	要支援認定者のうち、新規認定者(サービス利用者)の悪化率	24.1%	20.8%	20.8%

【中長期目標】

	目標 No.	評価指標	目標値		
			現状	31年度	35年度
★	9	1人当たり介護サービス費用額	146,900円	146,900円	146,900円

③共通の評価指標等

【短期目標】

目標 No.	評価指標	目標値		
		現状	28年度	29年度
10	特定健診受診者で、運動や食生活等の生活習慣を「改善するつもりである」、又は「近いうちに改善するつもりであり、少しずつ始めている」と回答した人の割合	34.2%	35.0%	35.5%

【中長期目標】

目標 No.	評価指標			目標値		
				現状	31年度	35年度
● 11	平均寿命と健康寿命の差 ※国保データベースシステムのデータを使用しているため、厚生労働省の公表値とは異なる	平均寿命	男性	80.1年	平均寿命の 増加分を上 回る、健康 寿命の増加	平均寿命の 増加分を上 回る、健康 寿命の増加
			女性	86.1年		
		健康寿命	男性	65.4年		
			女性	66.6年		
		平均寿命と 健康寿命の差	男性	14.7年		
			女性	19.5年		

(6) 保険給付費適正化に向けた事業

① 国民健康保険に関する事業

事業
(1) 特定健康診査
(2) 特定健康診査未受診者受診勧奨事業【新】
(3) 特定保健指導
(4) 糖尿病予防教室
(5) 糖尿病要医療受診勧奨事業(糖尿病重症化予防)
(6) 糖尿病治療中断者再受診勧奨事業
(7) 慢性腎臓病(CKD)予防対策【受診勧奨】【新】
(8) 慢性腎臓病(CKD)予防対策【保健指導】【新】
(9) がん検診
(10) ジェネリック医薬品の使用促進事業
(11) 重複・頻回受診対策事業

② 介護保険に関する事業

事業
(12) 要支援・要介護認定者のサービス未利用者対策
(13) 通所型サービスA(緩和した基準によるサービス) (※1)
(14) 通所型サービスC(短期集中サービス) (※2)
(15) 高齢者居場所づくり事業
(16) 介護予防普及啓発事業
(17) 瓦町健康ステーション事業【新】
(18) 介護予防ケアマネジメント

※1 平成27年度及び28年9月末までは、はつらつ介護予防教室継続教室を実施。

※2 平成27年度及び28年9月末までは、はつらつ介護予防教室を実施。

③ 共通の事業

事業
(19) 健康チャレンジ事業
(20) 保険給付費適正化に関する周知啓発活動

(7) 事業ごとの評価指標、目標値

事業ごとに、評価指標と目標値を設定している。